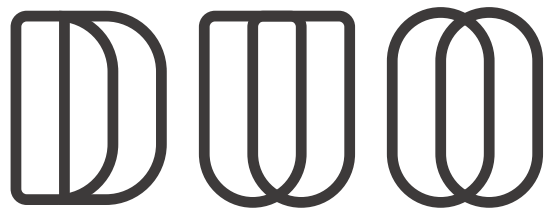


# 1対1の濃密な「対話」を通して、 室内楽の魅力を再発見する



MUSIC DIALOGUE



PROJECT

PRESENTED BY MUSIC DIALOGUE & HAKUJU HALL

PRE-EVENT CONCERT



暁  
HAKUJU HALL

会場

## Hakuju Hall

主催:一般社団法人 Music Dialogue

共催:Hakuju Hall / 株式会社白寿生科学研究所

コンサート

## 2021.7.13 [火]

19:00開演(18:30開場) 料金:一般5,000円/学生2,500円

ブラームス | ピアノフォルテとヴァイオリンのためのソナタ 長調 Op.78  
Sonate für Pianoforte und Violine G-Dur Op.78

大塚百合菜 (ヴァイオリン) | 三原未紗子 (ピアノ)

ブラームス | ピアノフォルテとチェロのためのソナタ ホ短調 Op.38  
Sonate für Pianoforte und Violoncello e-Moll Op.38

水野優也 (チェロ) | 吉見友貴 (ピアノ)

R.シュトラウス | ヴァイオリンとクラヴィエアのためのソナタ 変ホ長調 Op.18  
Sonate für Violine und Klavier Es-Dur Op.18

水谷晃 (ヴァイオリン) | 上田晴子 (ピアノ)

公開リハーサル

## 2021.7.9 [金]

料金(各回):一般1,500円/学生500円

1 ————— 16:30-17:30 (16:00開場)

大塚百合菜 (ヴァイオリン)、三原未紗子 (ピアノ)

2 ————— 18:15-19:15 (17:45開場)

水野優也 (チェロ)、吉見友貴 (ピアノ)

3 ————— 20:00-21:00 (19:30開場)

水谷晃 (ヴァイオリン)、上田晴子 (ピアノ)

解説者:加藤文枝 (チェロ)、酒井有彩 (ピアノ)、小室敬幸 (作曲、音楽ライター)

# MUSIC DIALOGUE DUO PROJECT “PRE-EVENT CONCERT”

本公演では、室内楽に意欲的な若手からオーケストラでも活躍中の実力派、世界的プレイヤーまで様々な演奏家たちによる3組のデュオをお楽しみ頂きます。また本公演に先立つリハーサルも公開。ヴァイオリン奏者・指揮者として、また教育者としてアメリカで確かな経歴を重ねてきた芸術監督・大山平一郎の他、室内楽ピアノ

ストとして世界的な実績を誇る上田晴子がコーチとして参加。示唆的な発言も交わされるリハーサル指導をリアルタイム字幕解説とともに鑑賞でき、演奏家・コーチとも会場での質問にも応じます。音楽が変化してゆく過程を追った後では、本公演もより深い鑑賞体験に。そんな参加型の音楽的対話、皆様のご参加をお待ちしております。

## 大塚百合菜

ヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業後、リュウベック音楽大学大学院を優秀な成績で卒業し、ドイツ国家演奏家資格取得。第6回千葉市芸術文化新人賞受賞。第59回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。第6回シュポア国際コンクール特別賞。CHANEL Pygmalion Days参加アーティスト。これまでに佐藤明美、辰巳明子、故トーマス・ブランディス、ダニエル・ゼベックの各氏に師事。2019年度紀尾井ホール室内管弦楽団シーズンメンバー。



## 留学を経て再会、 結成3年目の 新鋭若手デュオ



©Yuji Hori

## 三原未紗子

ピアノ

2019年第26回ブラームス国際コンクール優勝。令和元年度藤沢市生涯学習特別貢献賞受賞。桐朋学園大学、ベルリン芸術大学、平成29年度文化庁芸術家在外派遣研修員としてザルツブルグ・モーツァルテウム大学院卒。NHK-FM「リサイタル・パッション」に出演。ユーロシフォニー-SFKオーケストラ、日本センチュリー響などと共演し、国内外の演奏会に出演する。桐朋学園非常勤講師。2021年4月にオクタヴィア・レコードよりデビュー盤「NEUE BAHNEN」をリリース。

## 水野優也

チェロ

第89回日本音楽コンクールチェロ部門第1位及び増沢賞、岩谷賞(聴衆賞)、黒柳賞、徳永賞。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。ソリストとして、東響、東フィル、日本フィル、読響などと共演。現在、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてマイクロ・シュ・ペレニ氏に師事。ジャパン・ナショナル・オーケストラメンバー、CHANEL Pygmalion Days 2020/2021参加アーティスト。



## 海外で武者修行中、 勢いづく2人が スリリングな初共演



## 吉見友貴

ピアノ

2000年生まれ。高校2年在学中、第86回日本音楽コンクールで最年少優勝を果たす。CHANEL Pygmalion Days 2019年度アーティスト。これまでに東響、東京シティ・フィル、東フィル、新日本フィル、神奈川フィル等と共演。現在、ニューイングランド音楽院(ボストン)に奨学生として在学。そして桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに全額免除特待生として在籍。アレクサンダー・コルサントフと、上野久子、伊藤恵の各氏に師事。2019年、2020年度ローム・ミュージックファンデーション奨学生。

## 水谷晃

ヴァイオリン

大分市生まれ。桐朋学園大学を首席で卒業。ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クワリテットに師事。第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第3位入賞。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。2013年4月より東京交響楽団コンサートマスター。2018年6月よりオーケストラアンサンブル金沢客員コンサートマスターを兼任。桐朋学園大学非常勤講師。



## アンサンブルを 極めし者たちが 初タッグ



©三浦興一

## 上田晴子

ピアノ

パリ国立高等音楽院室内楽科助教授、ピアノ科准教授。東京芸術大学大学院修了。1986年、ロンティボーコンクール入賞。ソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行う。共演する演奏家は、J.J.カントロフ、A.デュメイ、S.ルセフ、小林美恵、玉井菜摘(Vn)など。録音は、ALMよりカントロフとの「レコード芸術」誌特選の「ドホナニ、エネスコヴァイオリンソナタ集」「エネスコ、プーニニヴァイオリンソナタ」「ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全曲集」など多数。2019年2月に姫路市文化芸術賞受賞。2020年、音楽之友社より「応用がきく!上田晴子のライブレッスン強いて、聴いて、楽しく学ぶ室内楽」が単行本で発売。

### Duo Projectとは

国内外でトップレベルの演奏家たちとの連携のもと、室内楽を通して若手音楽家の育成に力を注いできたMusic Dialogue(ミュージック・ダイアログ)。8年目のスタートを迎えた2021年は、続く次の10年を見据えて、アンサンブルの最小単位である“Duo”を深める、新たなプロジェクトを立ち上げる。音楽監督・ヴァイオリン奏者である大山平一郎に加え、ピアニストの上田晴子、ヴァイオリニストの竹澤恭子という、世界の第一線でキャリアと音楽的経験を積んできた演奏家がMusic Dialogueに集い、若手演奏家達と尽きぬ「対話」を繰り返す。Music Dialogueのネクストステップに、ご注目ください。

### 芸術監督よりコメント



大山平一郎 (Music Dialogue代表理事/芸術監督)  
デュオで演奏される音楽には、ピアノが弦楽器と対等なパートナーとして構想されている作品が少なくありません。こうした作曲家本来の意図と一緒に迫ってくれる将来有望な演奏家たちを探すために、Music Dialogue初となるオーディションを開催します。上田晴子さん、竹澤恭子さんという世界の第一線で活躍する音楽家たちと室内楽の経験を積んでこられた方々が一緒に審査員を務めてくださることになり、これほど心強いことはありません。

### 会場

**Hakuju Hall**  
東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5  
(株)白寿生科学研究所本社ビル7F  
Tel: 03-5478-8867  
https://www.hakujuhall.jp

【電車】代々木公園駅(千代田線)出口1より徒歩5分/代々木八幡駅(小田急線)南口より徒歩5分【京王バス】「富ヶ谷」停留所下車徒歩1分/渋谷駅西口バスターミナルより10分/渋谷3(中野行)渋谷64(中野行)渋谷66(阿佐ヶ谷行)渋谷69(世塚循環)



### チケットのお申し込みは「teket」から

Music Dialogue「teket」ページ: <https://teket.jp/g/95dydymert7>



お問い合わせ | 一般社団法人 Music Dialogue [info@music-dialogue.org](mailto:info@music-dialogue.org)

DUO PROJECTについて、また最新情報は公式ウェブサイト! [www.music-dialogue.org](http://www.music-dialogue.org)

※プログラムや出演者は都合により変更になる場合があります。Music Dialogue®